

ST 式防食アンカー装置

1. 概要

ゴム支承部の桁移動制限および落橋防止のため、これまではもっぱらアンカーバーが使用されてきた。しかし従来のアンカーバーは、シンプルな構造のわりに要求される精度がきびしいという難点があり、また施工の不備によるアンカーバーの腐食や周囲コンクリートのひび割れといった事故もしばしば発生している。さらに、防食充填材を注入するさいに人体のこうむる薬害も無視することはできない。

ST 式防食アンカー装置は、橋梁用アクセサリーの総合メーカーとして、ゴム支承 DSF パッドなど数多くの機材・装置を送り出してきた弊社があらたに考案・開発した製品で、完全な防食構造による抜群の耐久性、どんな条件のもとでも設計どおりに発揮される優れた性能、施工の容易さとコストの低さを主な特長としている。

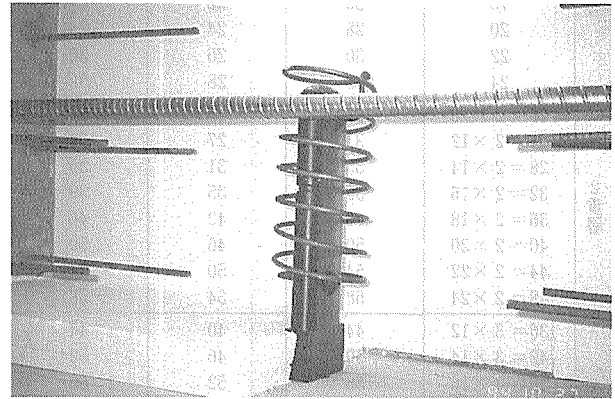
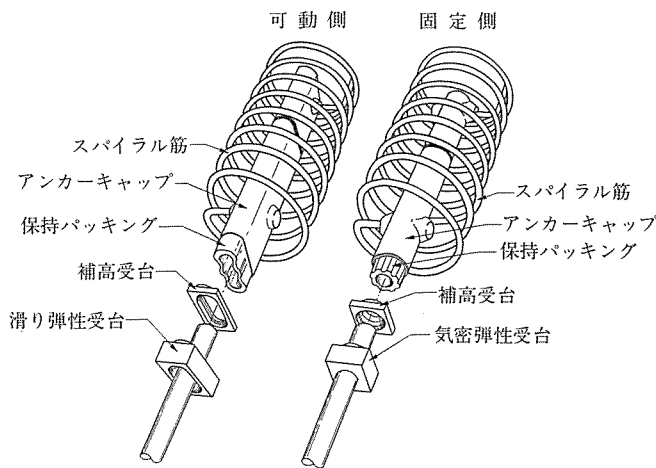


写真-1

2. 特長

- ① 完全な防食構造による優れた耐久性
 - 1) アンカーバーは樹脂コーティング処理による完全防食構造。
 - 2) アンカーキャップには軽量で耐久性に優れた高密度ポリエチレンを使用。
- ② 可動部の正確な伸縮遊間を確保
 - 1) 保持パッキンの特殊な形状によって、アンカーバーの位置設定が容易である。
 - 2) 各アンカーバーの位置が同一線上にあるため、地震時の水平力を均等負担する。
- ③ 施工が非常に簡単で防食材の薬害等がない
 - 1) 樹脂コーティングアンカーバーの使用によって、充填材の注入が不要となる。
また施工作业が大幅に省力化され、充填材注入による薬害等がない。
 - 2) アンカーキャップへのスパイラル筋セットがワンタッチで完了。
 - 3) 補高受台を使用することにより、横桁遊間の調整が可能。



型 格 表

型 格	D	l ₁
M25D	25	730
M28D	28	800
M32D	32	920
M36D	36	1 020
M42D	42	1 170
M46D	46	1 270
M50D	50	1 370
M55D	55	1 500

型 格	D	l ₁
F25D	25	730
F28D	28	800
F32D	32	920
F36D	36	1 020
F42D	42	1 170
F46D	46	1 270
F50D	50	1 370
F55D	55	1 500
F60D	60	1 620
F65D	65	1 750

図-1 構造図

問 合 せ 先

東京ファブリック工業(株)
〒160 東京都新宿区新宿3-23-7
新宿大栄ビル
TEL 03-3354-4678